



2022年2月28日

各 位

会 社 名 モロゾフ株式会社
代表者名 代表取締役社長 山口 信二
(コード番号 2217 東証第1部)
問合せ先 代表取締役副社長 山岡 祥記
(TEL. 078-822-5000)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値を向上させることを目的として、社外取締役を含む全ての取締役に對してアンケートを配布し、全取締役9名から回答を得ました。その回答内容を踏まえ、取締役会の実効性に関する分析を行ったうえで、取締役会にて評価、協議を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 分析・評価の方法

- ・方 法 : 匿名アンケートの配布、回収
- ・対象者 : 全取締役(社外を含む)
- ・実施時期 : 2021年10月下旬~2021年11月末
- ・評価期間 : 2020年11月~2021年10月
- ・回答方法 : 5段階評価および質問グループ毎に意見を自由記載
- ・質問内容 : 以下の4グループに関する27項目
 - ① 取締役会の構成について
 - ② 取締役会の運営について
 - ③ 取締役会の議題について
 - ④ 取締役会外の体制および取締役会全体について

2. 評価結果の概要

アンケート項目の評価は、前年に引き続き総じて高く、取締役会の実効性は概ね確保されているものと判断いたしました。

ただし、取締役会の実効性をさらに高めるために取り組むべき課題として、以下の事項を確認いたしました。

- ・取締役会の議題について、社外取締役に対して、その経緯や背景などの事前説明会の実施や、適宜の補足説明や資料の提供を行っており、社外取締役から案件の理解に有効であるとの評価を得ている。今後も継続していくことで、取締役会でのさらに前向きな議論に繋げていく。
- ・内部監査部門と取締役との協議をさらに踏み込んだ内容とし、連携を強化する。
- ・業務執行取締役も積極的に取締役会の議論に加わることで、取締役相互の監督機能を果たす。

3. 今後の取組

当社取締役会は、今回の評価結果も踏まえながら、今後も議論を重ね取締役会の実効性を高めていくための継続的な取り組みを行ない、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

以 上